

美祿社会復帰促進センター整備・運営事業
事業者選定基準

第1 事業者選定基準の位置付け

美祢社会復帰促進センター整備・運営事業事業者選定基準（以下「事業者選定基準」という。）は、国が、落札者を決定するに当たって、最も優れた提案を行った入札参加者を選定するための方法、評価基準等を示したものであり、入札説明書と一体のものである。

第2 事業者選定の方法

1 選定方法の概要

本件事業において落札者の決定に当たっては、入札価格及び提案内容によって落札者を決定する総合評価落札方式を採用する。

また、審査は入札参加希望者の資格、実績等の有無を判断する「第1次審査」と、入札参加者の提案内容等を審査する「第2次審査」の二段階に分けて実施する。なお、第1次審査は、第2次審査のための事業提案を提出できる有資格者を選定するためのものである。

2 事業者選定の体制

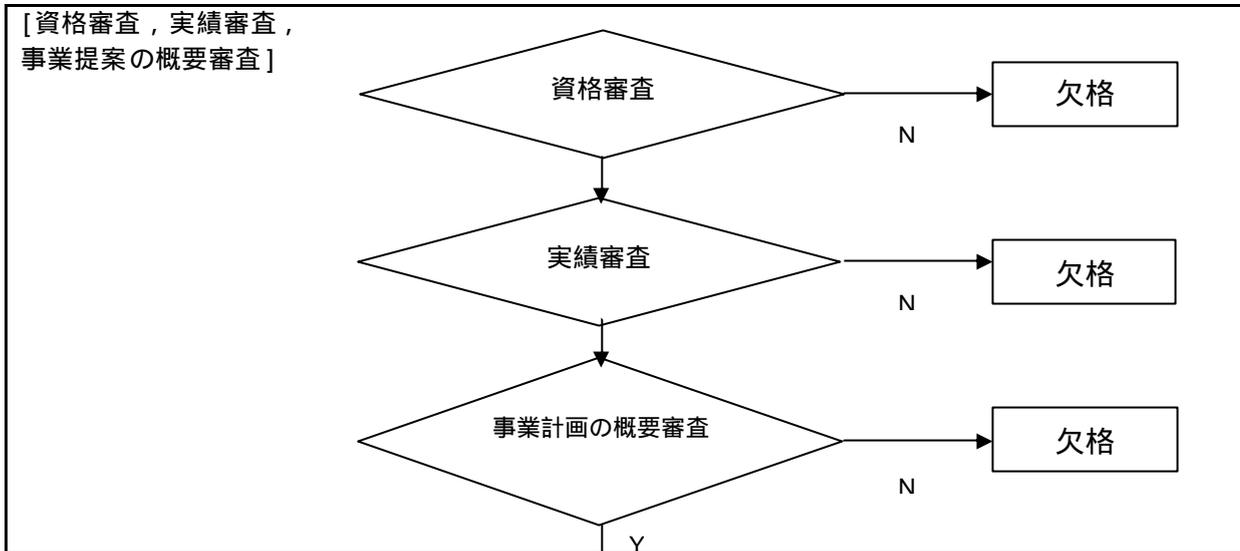
「美祢社会復帰促進センター整備・運営事業事業者選定委員会」（以下「事業者選定委員会」という。）は、入札参加者からの事業提案を事業者選定基準に基づき評価し、得点を国に報告する。国はこれを受けて、総合評価落札方式により落札者を決定する。

第3 審査の手順

審査の手順を以下に示す。

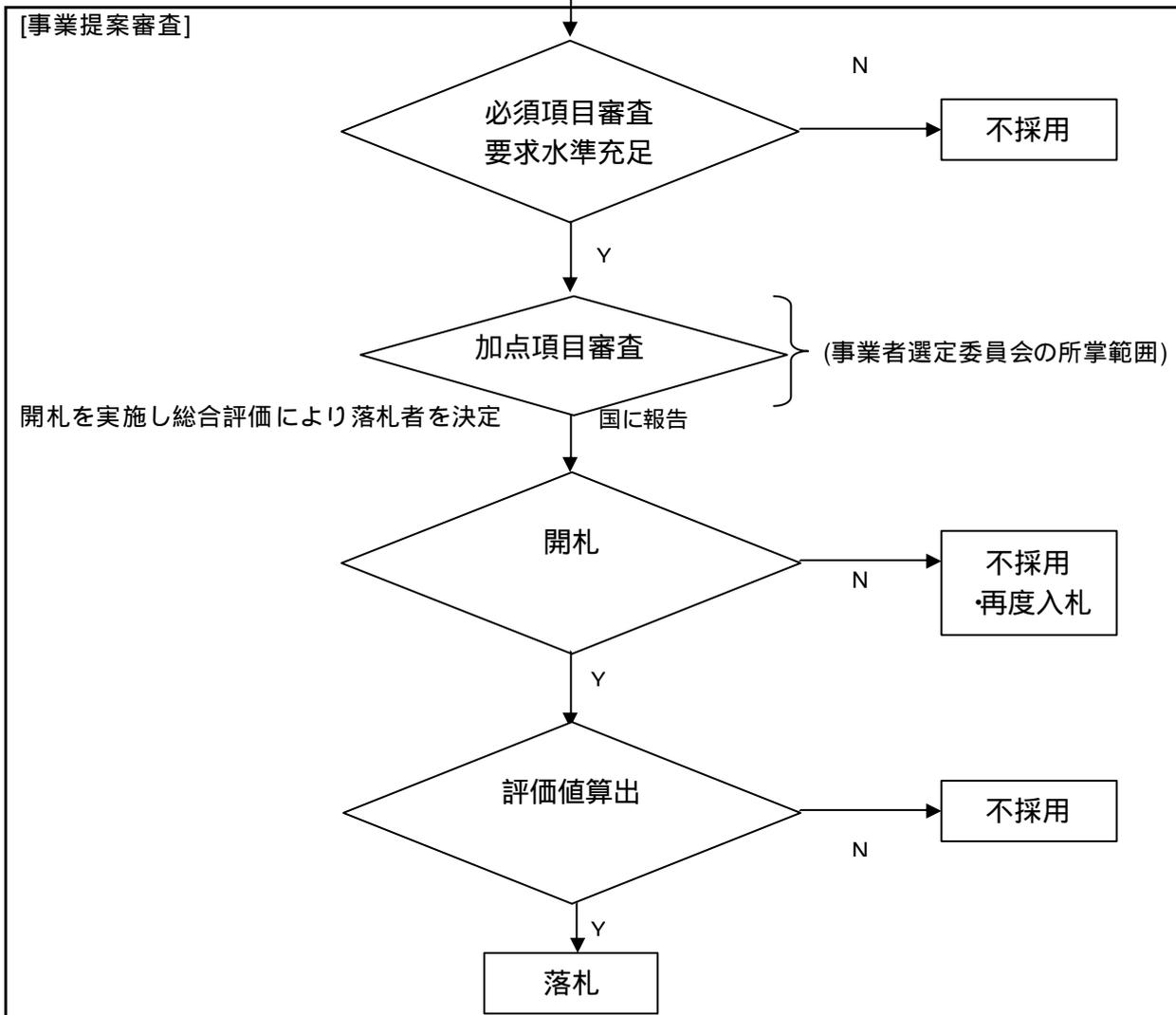
1 第1次審査

[資格審査, 実績審査, 事業提案の概要審査]



2 第2次審査

[事業提案審査]



第4 第1次審査

入札参加希望者が、本事業の実施に携わる者として適正な資格と必要な能力を備えているか否かを審査するものである。

第1次審査の手順は以下のとおりである。

1 資格審査

入札説明書に定める資格の有無について審査を行う。

2 実績審査

入札説明書に定める実績の有無について審査を行う。

3 事業計画の概要の審査

本事業についての基本的な考え方が適切か否かの審査を行う。なお、本審査に係る提出資料は第2次審査資料における提案内容を拘束するものではない。

第5 第2次審査

総合評価落札方式により落札者を選定するため、入札参加者の事業提案の内容を審査するものである。

1 第2次審査の手順及び方法

第2次審査の手順は以下のとおりである。

(1) 事業提案審査

入札参加者から提出された第2次審査資料(以下「事業提案」という。)の内容を審査する。ただし、事業提案に要求範囲外の提案が記載されていた場合、その部分は採点の対象とはしない。

ア 必須項目審査

事業提案が要求水準をすべて満たしているか否かについて審査を行い、審査結果において事業提案がすべての要求水準を満たしている場合は適格とし、一項目でも満たしていない場合は不合格とする。適格者については、基礎点として250点を付与する。

イ 加点項目審査

事業提案のうち国が特に重視する項目(加点項目)について、その提案が優れていると認められるものについては、その程度に応じて加点を付与する。

(ア) 事業者選定委員会における採点・審査結果案作成

事業者選定委員会において、別紙の加点項目について優れた提案がされているかを審査し、各提案の採点を行う。

事業者選定委員会は審査結果を国に報告する。

(イ) 国による審査結果の決定・加点付与

国は、審査結果を基に、加点を決定し、(1)アにより付与された基礎点に加点を付加する。加点は全体で250点満点とする。なお、事業者選定委員会は、事業者に対してヒアリングを実施し、事業提案に関する内容を確認する場合がある。

(2) 開札

入札価格が予定価格の範囲内かを確認する。

すべての入札参加者の入札価格が予定価格を超えている場合は、再度入札を行う。

(3) 総合評価

(1)の事業提案審査による各提案の得点及び(2)の予定価格の範囲内の入札価格を基に総合評価を行い、落札者を選定する。なお、同点の場合にはくじにより落札者を決定する。

2 事業提案の審査方法

(1) 共通事項

審査に当たっては、提示を求める図面あるいはイメージ図等と、文書による記載内容に矛盾がある場合には、文書による記載内容が優先するものとする。

(2) 必須項目審査

必須項目について、事業提案の内容が要求水準を満たしているか否か審査を行う。

事業提案は、要求水準を満たすように、どのように対処するのかを記載することが求められ、記載内容が十分かつ適切な方法及び内容であると判断できる場合には要求水準を満たすものとして判断する。

(3) 加点項目審査

加点項目審査では、国が特に重視する項目（加点項目）について、事業提案の内容が優れているかどうか各加点項目ごとに設定した評価の視点に基づき判断する。

第6 総合評価

1 総合評価の手順

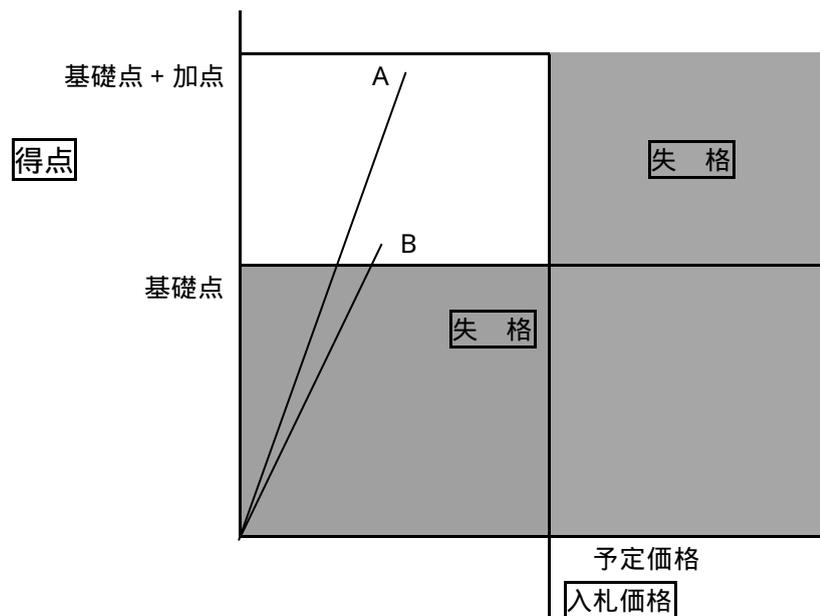
入札価格，提案内容の評価結果に基づき，以下の計算式で総合評価値を算定して事業提案の順位付けを行い，最終的な落札者を決定する。

2 総合評価の計算式

$$\text{総合評価値} = \text{提案内容評価の得点} \div \text{入札価格}$$

$$\left(\text{提案内容評価の得点} = \text{基礎点 (配点：250点)} + \text{加点 (配点：250点)} \right)$$

3 総合評価の模式図



入札参加者の提案する入札価格と価格以外の評価に基づく得点を図示すると上図のようになり，勾配の大きい者が高順位となる。

上図の例では，入札価格の高い「A」が「B」より高い総合評価値を得る。

(別紙)

【事業計画】

総合評価落札方式の 評価分類	様式 番号	評価のポイント	配点	
1. 事業計画				
全体の事業体制	1-01	<p>本事業の基本構想を踏まえて事業を実施するための確実性の高い体制となっている。</p> <p>地域の社会・経済の活性化に資する事業の実施体制となっている。</p>	6	12
経営体制，運営方針，出資者の構成・出資条件等	1-02	<p>本事業の基本構想を具現化するために相応しい運営方針等になっている。</p> <p>不測の事態が生じた場合であっても迅速かつ的確に対応が可能な意思決定手続となっている。</p>	6	
2. リスク管理計画				
リスクに係わる提案 (金利変動リスクを除く。)	1-03	<p>本事業の実施に係わるリスクが緻密に分析され，これを最小化するための効果的な対応策が採られている。</p> <p>・リスクの分析及び対応策の策定に当たって，第三者による客観的な分析がなされている。</p> <p>事業者，各構成企業及び協力企業間のリスク分担が明確になされている。</p> <p>事業期間中の増加費用等（物価変動リスクを除く。）に係るリスクへの対応策が明確である。</p> <p>事業者による自己監視及び第三者による監視が徹底される体制・手法が提案されており，事業の安定性・継続性の確保に向けたより適切かつ効果的なモニタリング手法が採られている。</p>	15	18
各種契約締結に係わる提案	1-04	<p>事業者と協力企業間の主要な契約について具体的な検討又は合意が進んでおり，円滑な契約締結の確実性が高い。</p>	3	
3. 財務計画				
事業収支計画	1-05	<p>業務の性質内容に応じた適切な支払条件となっている。</p> <p>事業収支の変動リスクについて，第三者による客観的な分析がなされている。</p> <p>金利変動リスクへの効果的な対策が講じられている。</p>	9	21
資金調達・債務償還計画	1-05	<p>資金調達の考え方が明確であり，運営方針に合致した調達手段が講じられる。</p> <p>業務の性質・内容に応じた明確な資金調達の条件，債務償還の条件が明示されている。</p>	6	
財務・資金管理方針，財務面のモニタリング手法	1-06	<p>多様な事態に柔軟に対応しうる資金管理方策が講じられている。</p> <p>事業者による財務面の自己監視及び第三者による監視が徹底される体制・手法が提案されており，事業の安定性・継続性の確保に向けたより適切かつ効果的なモニタリング手法が採られている。</p>	6	

【施設整備計画】

総合評価落札方式の 評価分類	様式 番号	評価のポイント	配点	
1. 受刑者の生活環境及び作業・教育環境				
生活環境	2-06	生活空間に外部空間が配置されており，外部空間に対して優れた工夫がなされている。 収容ユニットは，保安機能を満足するとともに，住宅の居住性能に近づける工夫がなされている。	6	24
作業・教育環境	2-06	保安空間に外部空間が配置されており，外部空間に対して優れた工夫がなされている。 提案する作業種目に応じた自然採光，自然通風に優れた工夫がなされている。	6	
	2-06	職業訓練棟の食堂について，教室としても利用可能な機能を確保するための優れた提案がなされている。 収容棟の多目的ホールについて，教室としても利用可能な機能を確保するための優れた提案がなされている。	6	
その他の機能	2-06	配膳のルート及び配膳車スペースの配置が合理的・効率的に計画されている。	3	
	2-06	運動場・体育館において行事を行う際にも円滑に利用できるよう，優れた提案がなされている。	3	
2. 施設の保安機能				
共通事項	2-07	逃走・侵入を防止するための機能を有する保安構造として優れた提案がなされている。 収容施設であることを感じさせない保安構造に対して，具体的に優れた提案がなされている。	6	9
保安機能	2-08	俯瞰防止を図るための優れた提案がなされている。	3	
3. 施設機能の効率化				
機能と業務の効率化	2-09	職員の配置を少なくするため，合理的・効率的な計画が提案されている。	3	9
円滑な移動の確保	2-10	職員の移動を円滑にするための機能を有するとともに，収容棟，職業訓練棟の往復時に受刑者の気分転換につながる情景の演出となる空間づくりについて，優れた計画となっている。 合理的かつ効率的な優れた動線計画が提案されている。	6	
4. 地域特性に配慮した施設計画				
外観イメージ 社会性・地域性	2-11	社会復帰促進センターのコンセプトを踏まえ，収容施設と感ぜさせないような外観・施設配置・構造に対して，具体的に優れた提案がなされている。 周辺地域との連携及び周辺環境との景観の調和に配慮した優れた提案がなされている。 地域の人々に利用可能な空間が確保されるとともに，空間の活用の仕方に具体的かつ適切な提案がなされている。	9	9
5. 施設のフレキシビリティ				
フレキシビリティ	2-13	利用状況の変化に対する対応が可能であり，対応方法に優れた工夫がなされている。	9	9
	2-13	保安管理機能を満足させつつ，受刑者の生活領域の区画を処遇上必要な場面に応じて容易に拡大・縮小できる工夫がなされている。		
拡張性	2-13	仮に将来，収容規模を2,000人程度に増築する場合であっても効率よく整備・運営できるよう優れた提案がなされている。		

総合評価落札方式の 評価分類	様式 番号	評価のポイント	配点	
6. その他の計画				
環境負荷の低減	2-18	・環境負荷の低減について、優れた提案がなされている。	3	3

【施設維持管理計画】

総合評価落札方式の 評価分類	様式 番号	評価のポイント	配点	
安全性の確保	3-01	刑務所として、非常時・緊急時の対応方策について優れた提案がなされている。	3	12
実施体制	3-02	・各業務項目の品質確保や効果的なサービス提供のための方策が整備されている。	3	
建築物点検保守	3-03	刑務所として特有のセキュリティ設備の点検保守、応急処置の対応について優れた提案がなされている。	3	
建築設備運転監視	3-03	・光熱水費、修繕費等のコスト低減について優れた提案がなされている。	3	
修繕	3-03			

【施設運営計画】

総合評価落札方式の 評価分類	様式 番号	評価のポイント	配点	
共通				
業務の実施体制	4-01	事業期間全般にわたって、業務を適正かつ確実に遂行できる能力を有する職員の安定的な雇用を確保するための方策について優れた提案がなされている。 各職員が運営方針を十分に理解した上で業務を遂行するための方策について優れた提案がなされている。 各職員が他の業務も臨機に遂行できるなど、業務の補完性を高めるための方策について優れた提案がなされている。	9	21
保安事故防止に向けた取組	4-01	逃走事故の防止策及び事故が発生した場合の対応策について優れた提案がなされている。 自殺事故の防止策について優れた提案がなされている。 暴動事故防止策及び事故が発生した場合の対応策について優れた提案がなされている。	9	
地域との共生	4-01	地域との共生に配慮した優れた提案がなされている。	3	
1. 総務				
領置事務支援業務	4-02	受刑者の衣類や所持品を迅速かつ確実に確認するための方策について優れた提案がなされている。 領置物品の出納・保管を効率的に行うための方策について優れた提案がなされている。 領置物品の紛失、破損等の事故の防止策について優れた提案がなされている。	9	33
情報システム管理業務 (処遇情報管理)	4-02	・システムの陳腐化を回避するための方策について優れた提案がなされている。 ・システムの安定的な運営が確保されるよう、障害が発生した場合の対応策について優れた提案がなされている。 ・システムの効率的な運営を確保するための方策について優れた提案がなされている。 職員が利用しやすいよう、システムの分かりやすさについて工夫がなされている。	12	

総合評価落札方式の 評価分類	様式 番号	評価のポイント	配点	
(位置情報把握システム)	4-02	位置情報を確実に把握するための方策について優れた提案がなされている。 システムの運営に当たり、受刑者に過度な負担を与えないよう配慮がなされている。 システムの陳腐化を回避するための方策について優れた提案がなされている。 システムの安定的な運営が確保されるよう、障害が発生した場合の対応策について優れた提案がなされている。	12	
2. 収容関連サービス				
給食業務	4-03	受刑者が快適な食事をするための工夫について優れた提案がなされている。 配下膳を速やかに実施するための工夫について優れた提案がなされている。 食中毒の発生を防止するため有効かつ効果的な方策が講じられている。	7	
衣類・寝具の提供業務	4-03	施設の管理運営に支障が生じないよう衣類・寝具類の機能及び保管体制について優れた提案がなされている。 受刑者が快適な生活を送れるよう衣類・寝具類の品質について優れた提案がなされている。	6	16
その他収容関連サービス業務	4-03	受刑者からの購入の申込み、受刑者への購入物品の引渡方法について迅速かつ確実に行われるよう優れた提案がなされている。	3	
3. 警備				
警備体制	4-04	業務を的確かつ確実に実施できるための職員シフトとなるよう、優れた提案がなされている。 国の職員が行う警備業務の負担の軽減を期待できる提案となっている。 システムの陳腐化を回避するための方策について優れた提案がなされている。 システムの安定的な運営が確保されるよう、障害が発生した場合の対応策について優れた提案がなされている。	12	21
連絡体制	4-04	職員間及び国の職員との間の迅速な連絡体制を確保するため優れた提案がなされている。	3	
非常時の対応	4-04	保安事故や災害が発生した場合における職員や受刑者の安全を確保するための方策について優れた提案がなされている。	3	
受刑者への対応	4-04	受刑者に過度な不快感等を与えないよう、接し方や対応の方法等に特別な配慮がなされている。	3	
4. 作業				
作業をすべて職業訓練として実施する旨の事業提案については、職業訓練に係る評価のポイントをすべて満たしていれば、配点を12点とする。				
作業内容	4-05	作業提供企業を確保するための方策について優れた提案がなされている 作業提供企業によって提供する作業が生産的かつ達成感を感じさせる内容となるような配慮がなされている。	6	12

総合評価落札方式の 評価分類		様式 番号	評価のポイント	配点	
	職業訓練	4-05	職業訓練科目が、社会の労働需要に見合ったものであり、かつ、受刑者に様々な訓練が実施できるよう配慮がなされている。 職業訓練科目のうちに真に社会貢献に意義のある有益な内容が含まれるよう配慮がなされている。	6	
5. 教育					
	教育企画業務	4-06	個々の受刑者の問題性に着目した教育内容を企画することが期待できる提案となっている。 受刑者の社会復帰に向けた有用な教育内容の提案がなされている。	6	6
6. 医療					
	健康診断業務	4-07	健康診断を迅速かつ効率的に実施するための方策について優れた提案がなされている。 食事内容や啓発活動など受刑者の健康を維持増進するための配慮がなされている。	6	
	分類事務	4-07	分類調査を迅速かつ効率的に実施するための調査手法が期待できる提案となっている。 分類調査の内容について客観的な評価が可能となるよう配慮がなされている。 分類調査の結果を具体的な処遇にいかせるよう調査と処遇との連携に配慮した調査手法となっている。	9	15